



# 南葵音楽文庫ミニレクチャー

## 大きな楽譜 美しい楽譜 丈夫な楽譜

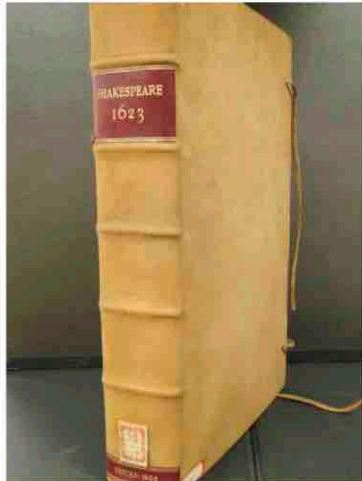
判型、用紙、造本、装幀.....17世紀の貴重資料を例に

美山良夫

2018年4月21日 (土) 11:00 南葵音楽文庫閲覧室 (和歌山県立図書館内)

「紀要」第1号は本文112頁です。第2号は128頁を予定。下線の意味は？

南葵音楽文庫  
和歌山県立図書館内  
和歌山市西高松 1-7-38  
tel. 073-436-9500



← ファースト・フォリオ (ファクシミリ版) 展示中

\* 巻物 scroll から冊子 codex へ

\* 判型 全紙 その比例 1:1.4142

フォリオ folio 2° 二折版

クオート クワルト quarto 4° 四折版

オクターヴォ octavo 8° 八折版

タイトル頁の登場

\* 冊子のつくりかた 折丁 組版

\* 楽譜の判型 使用環境、用途による

\* 楽譜の印刷 1473年 活版は1501年~

日本では1605年長崎(キリシタン版)左下

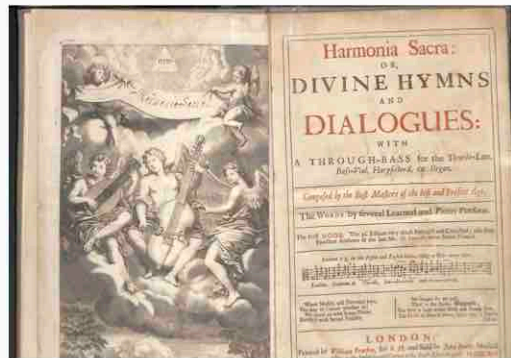
例 全紙 Annunciation 受胎告知の祝日のための聖歌

典礼聖歌集 (17c前半) より

フォリオ  
クワルト

Missale Romanum (1651年、南葵閲覧室展示中)

Harmonia Sacra 1714年



用紙

材料はボロ (衣服の) もとは亜麻による糸 (line), 布 (linen)

19世紀になるころから木質に

和紙はコウゾ、ミツマタパルプを水溶し、漉く透かし watermark

↓ 『サカラメント提要』



長崎市HPより

美しい (印刷) 楽譜

活字 (活譜?) →タイポグラフィ

組版 レイアウト

装飾 図版、飾文字、装幀、造本、表紙、  
(実用性、商品性とのおせめぎあい?)

結論はないが・・・

参考 府川充男『組版原論』1996年

『本と活字の歴史事典』2000年

ニューグローヴ世界音楽大事典の 楽譜印刷 の項目